

# 2012年朝日新聞社杯試合要項

## チームの連絡担当者 各位

チームメイトに試合要項の内容を説明し、試合運営上支障のないようご協力下さい。

### 1. 試合日程：（フライト・チーム番号は参加者名簿参照）

試合時間については以下の通りです。

7日（土） 12:00～14:20（休憩20分） 14:40～17:00（食事休憩40分） 17:40～20:00

8日（日） 10:30～12:50（食事休憩40分） 13:30～15:50（休憩20分） 16:10～18:30

9日（祝） 10:00～12:20（食事休憩40分） 13:00～15:20（休憩20分） 15:40～18:00

☆途中休憩時間を短縮し、開始時間を早めることがあります。

途中から参加される方は余裕を持って会場においで下さい。

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。

6日（金）夕方にホームページに対戦表を掲載します。会場が変更になる場合のみ直接お知らせします。試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

### 2. 試合方法：20～28チームによる1試合20ボード、9試合のスイス方式のVP戦。

☆20ボード通して同一ペアと対戦します。

途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤーの交代はありません。

☆ホームチーム/ビジティングチームの区別なく、EWペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めていただきます。もし対戦ペアが決まらない場合はカードローで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

☆第1～第6ラウンドはテーブルのボードをシャフルしてプレイしていただきます（一部例外あり）。

第7～第9ラウンドは事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

### 3. 順位の決定方法

I) IMP差をWBF-VPスケール(20ボード)により換算し、VPの合計で順位を決定します。

II) 9ラウンド終了時、最多VP獲得チームが複数ある場合、4ボードのプレーオフを行い獲得IMPの多いチームを優勝とします。4ボードプレイしてもIMP差がつかなかった場合は1ボードのプレイオフを決着がつくまで繰り返します。ただしマスターポイントは1位タイとして計算します。

### 4. メンバー変更：1月5日（木）正午まで、キャンセル：1月6日（金）正午まで

1月5日正午以降のメンバーの変更は、上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らない場合に限り認めます。

試合開始後も上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに1試合でも出場した人の削除や、他のチームで1試合でも出場した人の追加はできません。

### 5. コンベンション制限

同一のコンベンションカードを各自が1部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリストCまで使用できます。

フライトAでコンベンションカード事前提出ペアは記載のシステム（リストD,E）を使用できます。使用を許可されたコンベンションカードは、ホームページに掲載します。相手方のシステムのうち、Brown Stickerと、どちらかのメジャーのウィーク2を示す

2♣/2◇オープン（強いハンドを持つ/持たないは自由）に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに2部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

### 6. 組合せ方法

第1回戦：シードポイント合計順のチーム番号により決定します

偶数チームのフライトは、自チームの番号と(チーム数/2)違いの番号チームと対戦  
例) 20チーム：1-11, 2-12, 3-13, 4-14, 5-15, 6-16, 7-17, 8-18, 9-19, 10-20

28チーム：1-15, 2-16, 3-17, 4-18, 5-19, 6-20, 7-21, 8-22, 9-23, 10-24, 11-25, 12-26, 13-27, 14-28

奇数チームのフライトは、下位シード3チームはトライアングルで対戦し、他のチームは、自チームの番号と[(チーム数-3)/2]違いの番号チームと対戦

例) 25チーム：1-12, 2-13, 3-14, 4-15, 5-16, 6-17, 7-18, 8-19, 9-20, 10-21, 11-22, (23-24-25)はトライアングル

第2回戦以降：常に順位順に1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, …と対戦します。

\*第8回戦までは再戦を避けるために対戦を調整します。

\*合計VPが同点の場合は、前ラウンドまでのIMP得失点率の大きいチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム（1回戦は若いチーム番号）を上位とします。

\*チーム数が奇数の場合は下位3チームをトライアングルの対戦とします。1チームと10ボードずつ対戦し、2チーム分の合計20ボードのIMP得失点差でVPを決定します。第8回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が20ボードになるまでは再戦を行います。20ボードを越える場合は対戦の調整を行います。

### 7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方向的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

\*10ボードの制限時間（手をつけていないボードをキャンセル） 開始より 65分

\*試合終了の制限時間（報告用紙の提出） 開始より 140分

### 8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して（3×ボード数）IMPを対戦相手に与えます。30分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して（3×ボード数）IMPを相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出していないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して（3×ボード数）IMPを相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

### 9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大のVPを与えます。

a. 自チームの平均得点 \*

b. 相手チームの平均失点 \* \*実際に試合を行った全試合を対象とします。

c. 18VP

\*最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に18VPとして順位を決定します。

II) 不戦敗は0VPになります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の4名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが、全試合数は9試合です。

### 10. マスターポイント

出場数が5試合に満たないメンバーは失格し、MPは発行されません。

### 11. 競技会費：チーム当り 60,000円

当日参加会場でお支払い下さい。

連盟事務局で事前にお支払いいただく事も可能です。

### 12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該セッション終了後30分以内にキャプテンが行って下さい。

### 13. その他

出場プレイヤーは試合開始から20ボードのプレイ終了まで禁煙です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源をお切り下さい。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以上